

- 1 空は どんよりと くもっていました。ゆうたは かさを 持って、うつむいたまま 学校へ 歩きます。今日は 苦手な 発表の 日でした。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

**このとき、ゆうたの きもちに いちばん あうものは どれ？**

- ① 発表が 心配で 気が 重い
- ② わくわくして 楽しい
- ③ おなかが すいている

こたえ

- 2 運動会の 朝、空は すっきりと 晴れわたっていました。まさとは 大きく のびを して、校ていへ 走り出しました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

**このとき、まさとの きもちに いちばん あうものは どれ？**

- ① 晴れやかで やる気に 満ちている
- ② かなしくて 泣きそう
- ③ こわくて にげたい

こたえ

- 3 夕日が 赤く しずんで いきます。ひとりで 公園に のこった あやは、だれも い ないブランコを ぼんやり 見つめて いました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

**このとき、あやの きもちに いちばん あうものは どれ？**

- ① さびしい
- ② うれしくて たまらない
- ③ おかしくて 笑いたい

こたえ

## 1 こたえ：① 発表が 心配で 気が 重い

手がかり：どんよりの空・うつむく・苦手な発表→心配で気が重い気持ちが景色に表れています。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

## 2 こたえ：① 晴れやかで やる気に 満ちている

手がかり：すっきり晴れた空・大きくのび・走り出す→やる気・晴れやかな気持ち。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

## 3 こたえ：① さびしい

手がかり：しずむ夕日・ひとり・だれもないブランコをぼんやり→さびしさ。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

- 1 雨あがりの 朝、草の 上の 水てきが きらきらと 光っていました。かおるは スキップしながら 家を出ます。今日は 楽しみな 遠足です。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

**このとき、かおるの きもちに いちばん あうものは どれ？**

- ① わくわくして うきうきする
- ② こわくて ふるえる
- ③ がっかりしている

こたえ

- 2 教室の まどの外は、はげしい 雨と 風でした。だいちが 中止に なった 試合のことを 思い、じっと 下を 見ていました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

**このとき、だいちの きもちに いちばん あうものは どれ？**

- ① ざんねんで がっかりしている
- ② うれしくて わくわく
- ③ はずかしい

こたえ

- 3 春の あたたかい 日ざしの中、花が いっせいに さきました。入学した ばかりの りんは、新しい ランドセルを ゆらして 歩きます。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

**このとき、りんの きもちに いちばん あうものは どれ？**

- ① 新しい 生活に わくわくしている
- ② つかれて ねむい
- ③ おこっている

こたえ

## 1 こたえ：① わくわくして うきうきする

手がかり：きらきら光る朝・スキップ・楽しみな遠足→うきうき。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

## 2 こたえ：① ざんねんで がっかりしている

手がかり：はげしい雨風・試合中止・下を見る→がっかり・残念。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

## 3 こたえ：① 新しい生活に わくわくしている

手がかり：春の日ざし・花・新しいランドセルをゆらす→わくわく・希望。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

- 1 空が急に暗くなり、遠くで かみなりが ゴロゴロと 鳴りました。ひとりで 留守番をしていた しょうは、部屋の すみで じっと していました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

このとき、しょうの きもちに いちばん あうものは どれ？

- ① こわくて 不安だ  
② 楽しくて うれしい  
③ たいくつだ

こたえ

- 2 たんぽぽの わた毛が 風に のって、ふわふわと とんで いきます。それを見あげる みなみの 顔は、やわらかく ほほえんで いました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

このとき、みなみの きもちに いちばん あうものは どれ？

- ① おだやかで 気持ちが よい  
② くやしくて たまらない  
③ いらいらしている

こたえ

- 3 こおりの ように 冷たい 風が ふきます。手ぶくろも せずに、けいたは 遠くの バステいを にらんで いました。バスは まだ 来ません。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

このとき、けいたの きもちに いちばん あうものは どれ？

- ① さむくて いらいらしている  
② あたたかくて うとうと している  
③ うれしい

こたえ

## 1 こたえ：① こわくて 不安だ

手がかり： 暗い空・かみなり・部屋のすみでじっと→こわい・不安。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

## 2 こたえ：① おだやかで 気持ちが いい

手がかり： わた毛がとぶ・やわらかくほほえむ→おだやか・心地よい。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

## 3 こたえ：① さむくて いらいらしている

手がかり： 冷たい風・にらむ・バスが来ない→さむさと いらだち。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

- 1 満月が 夜空に くっきりと 光って いました。えんがわで 月を ながめる おじいさんの となりで、ゆいは そっと 手をつなぎました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

このとき、ゆいの きもちに いちばん あうものは どれ？

- ① しあわせで あたたかい 気持ち  
② こわくて にげたい  
③ たいくつだ

こたえ

- 2 校ていの 木の 葉が、一まい、また 一まいと 落ちて いきます。そつぎょうを ひかえた さとしは、その 木を 長い 間 見つめて いました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

このとき、さとしの きもちに いちばん あうものは どれ？

- ① 名ごりおいしい さびしさ  
② わくわくする 楽しさ  
③ はらが たつ 気持ち

こたえ

- 3 朝もやが 晴れて、山のみどりが あざやかに 見えて きました。やっと ちょう上に 立った ひろは、大きく りょう手を 広げました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

このとき、ひろの きもちに いちばん あうものは どれ？

- ① やりとげて すがすがしい  
② こわくて ふるえる  
③ かなしい

こたえ

## 1 こたえ：① しあわせで あたたかい 気持ち

手がかり： 満月をながめる・そっと手をつなぐ→しあわせ・あたたかさ。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

## 2 こたえ：① 名ごりおいしい さびしさ

手がかり： 葉が落ちる・卒業前・長く見つめる→名ごりおしさ・さびしさ。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

## 3 こたえ：① やりとげて すがすがしい

手がかり： もやが晴れる・頂上・両手を広げる→やりとげたすがすがしさ。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。



- 1 きゅうにつめたい雨がふってきました。かさのないゆきは、店ののき下でひざをかかえ、大きなためいきをつきました。

★ きもちがわかる ことばや ようすに 線を ひこう。

**このとき、ゆきの きもちに いちばん あうものは どれ？**

- ① こまって 気が しずんで いる  
② うれしくて はしゃいで いる  
③ ねむい

こたえ

- 2 青い空に大きなにじがかかりました。雨あがりの道を、あきは友だちと手をつないで、はずむように歩きました。

★ きもちがわかる ことばや ようすに 線を ひこう。

**このとき、あきの きもちに いちばん あうものは どれ？**

- ① 明るく うきうきして いる  
② こわくて 泣きそう  
③ おこっている

こたえ

- 3 こがらしがヒューと音を立ててふきぬけます。ひとりぼっちの公園で、たくみはジャンパーのえりを立ててうずくまりました。

★ きもちがわかる ことばや ようすに 線を ひこう。

**このとき、たくみの きもちに いちばん あうものは どれ？**

- ① さむくて 心ぼそい  
② あたたかくて 気持ちいい  
③ わくわくする

こたえ

## 1 こたえ：① こまって 気が しずんで いる

手がかり： つめたい雨・かさがない・ためいき→こまって 気がしずむ。

②・③ は、お話の中に そう思える ところ が ありません。

## 2 こたえ：① 明るく うきうきして いる

手がかり： にじ・はずむように歩く→明るくうきうき。

②・③ は、お話の中に そう思える ところ が ありません。

## 3 こたえ：① さむくて 心ぼそい

手がかり： こがらし・ひとりぼっち・うずくまる→さむさと 心ぼそさ。

②・③ は、お話の中に そう思える ところ が ありません。